

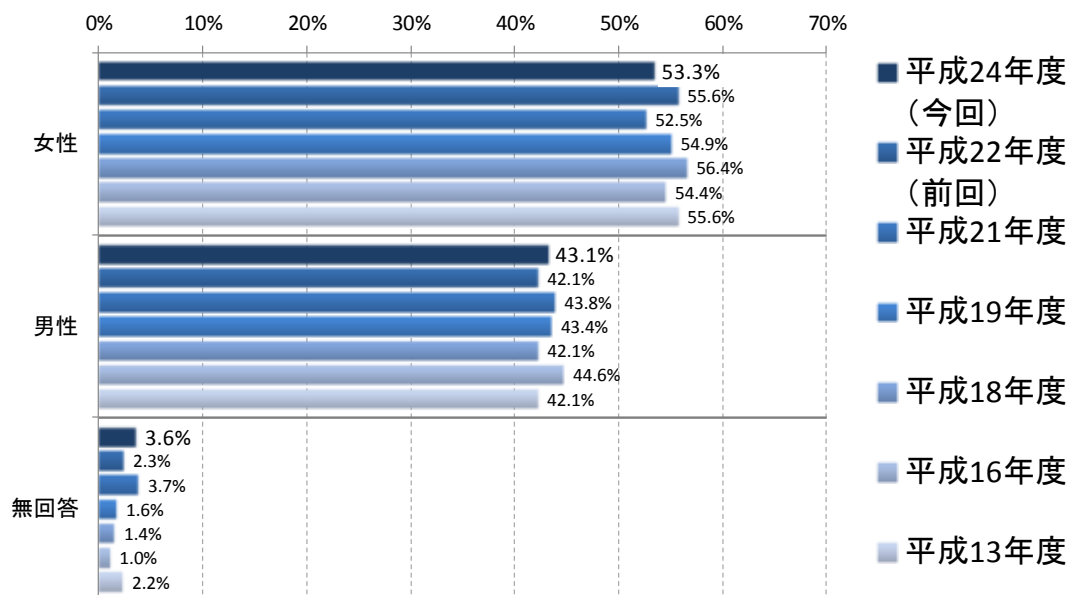
### Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性



# 1 基本属性

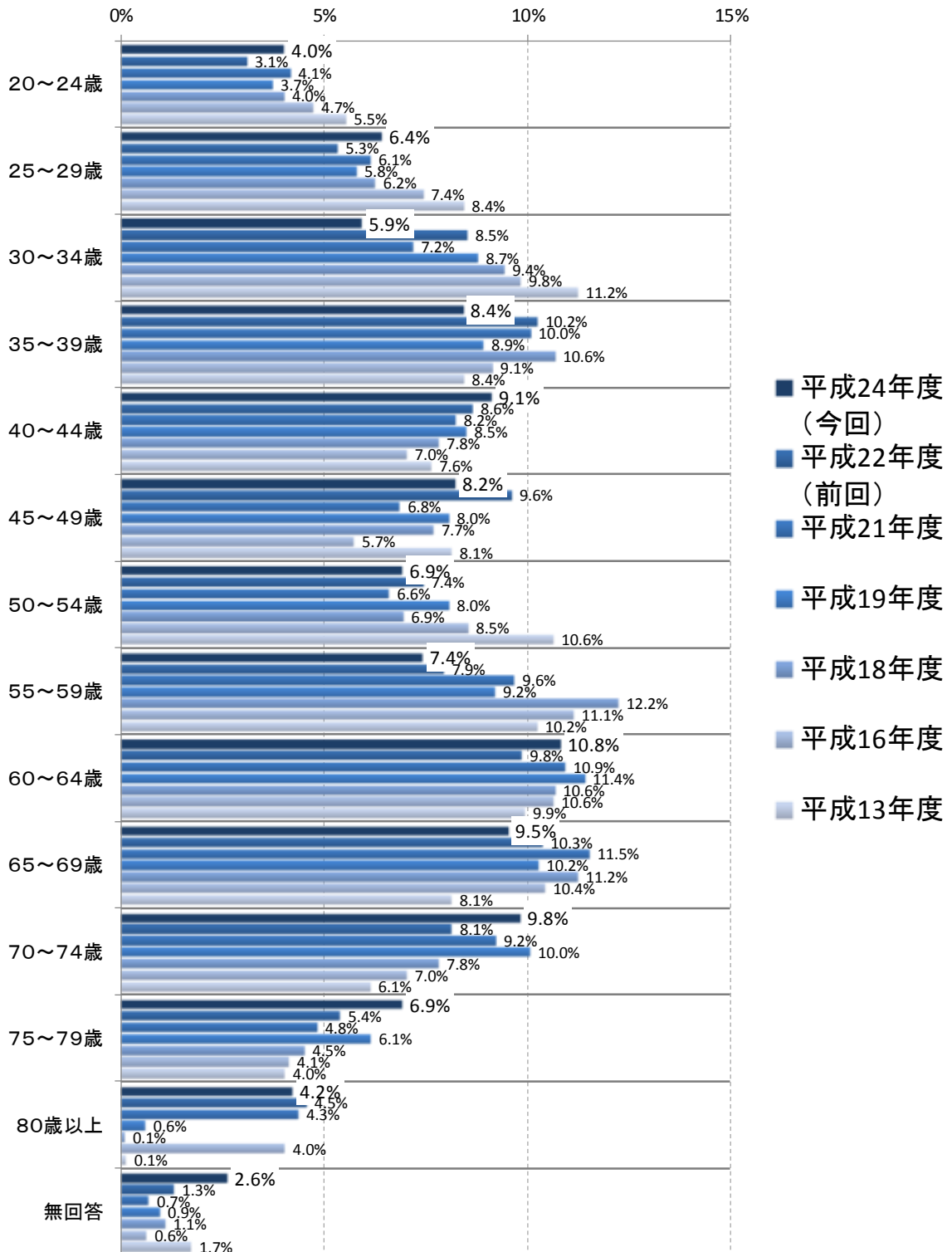
## 1-1 性別

回答者の性別をみると、“男性”(43.1%)よりも、“女性”(53.3%)の割合が高く、前回調査、前々回調査とほぼ同様の傾向を示しています。



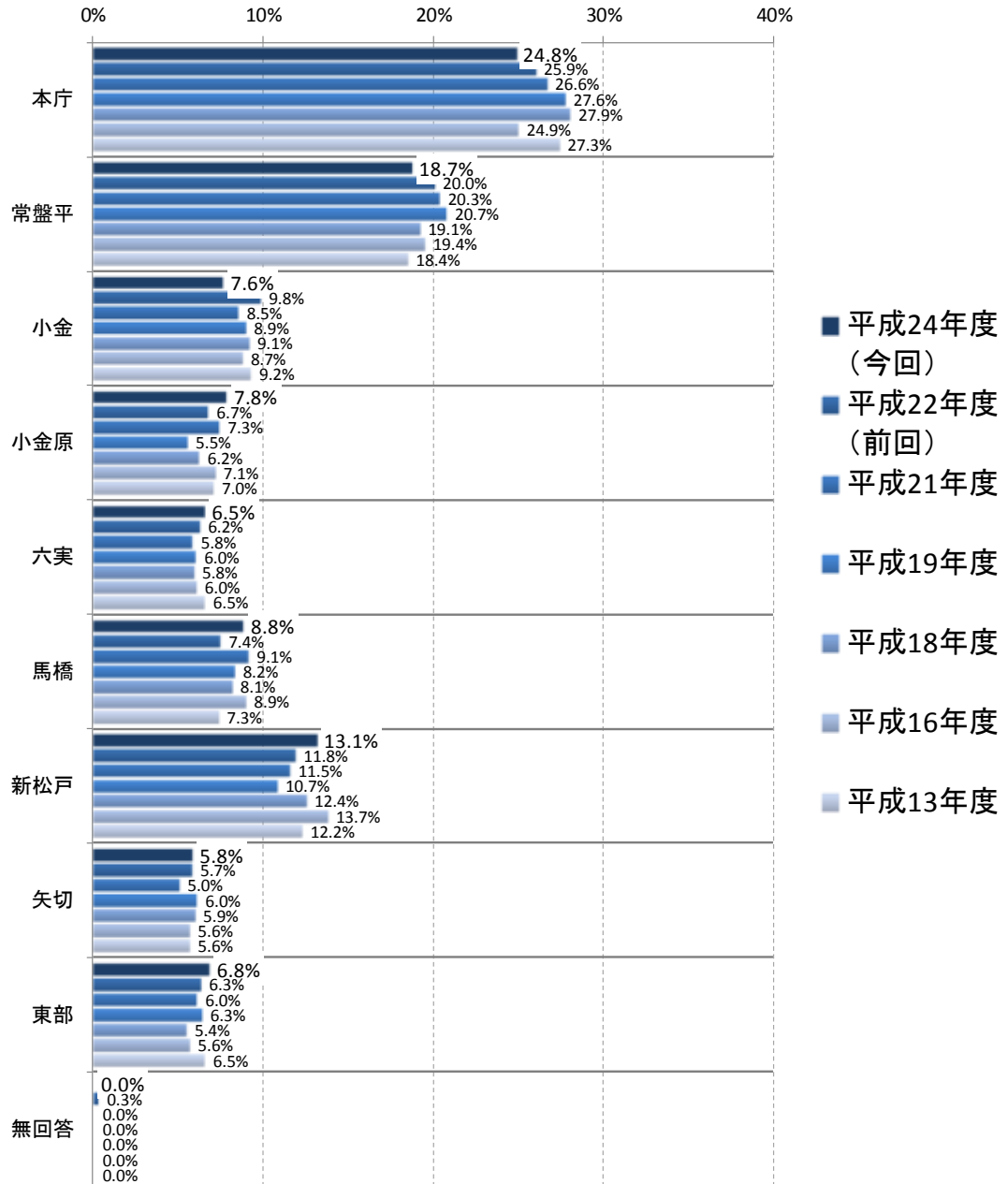
## 1-2 年齢

回答者の年齢は、前回調査に比べると“60～64歳”、“70～74歳”、“75～79歳”など、高年代の占める割合が高くなっています。一方で、“30～34歳”、“35～39歳”での割合は前回調査よりも低くなっています。



### 1-3 居住地区

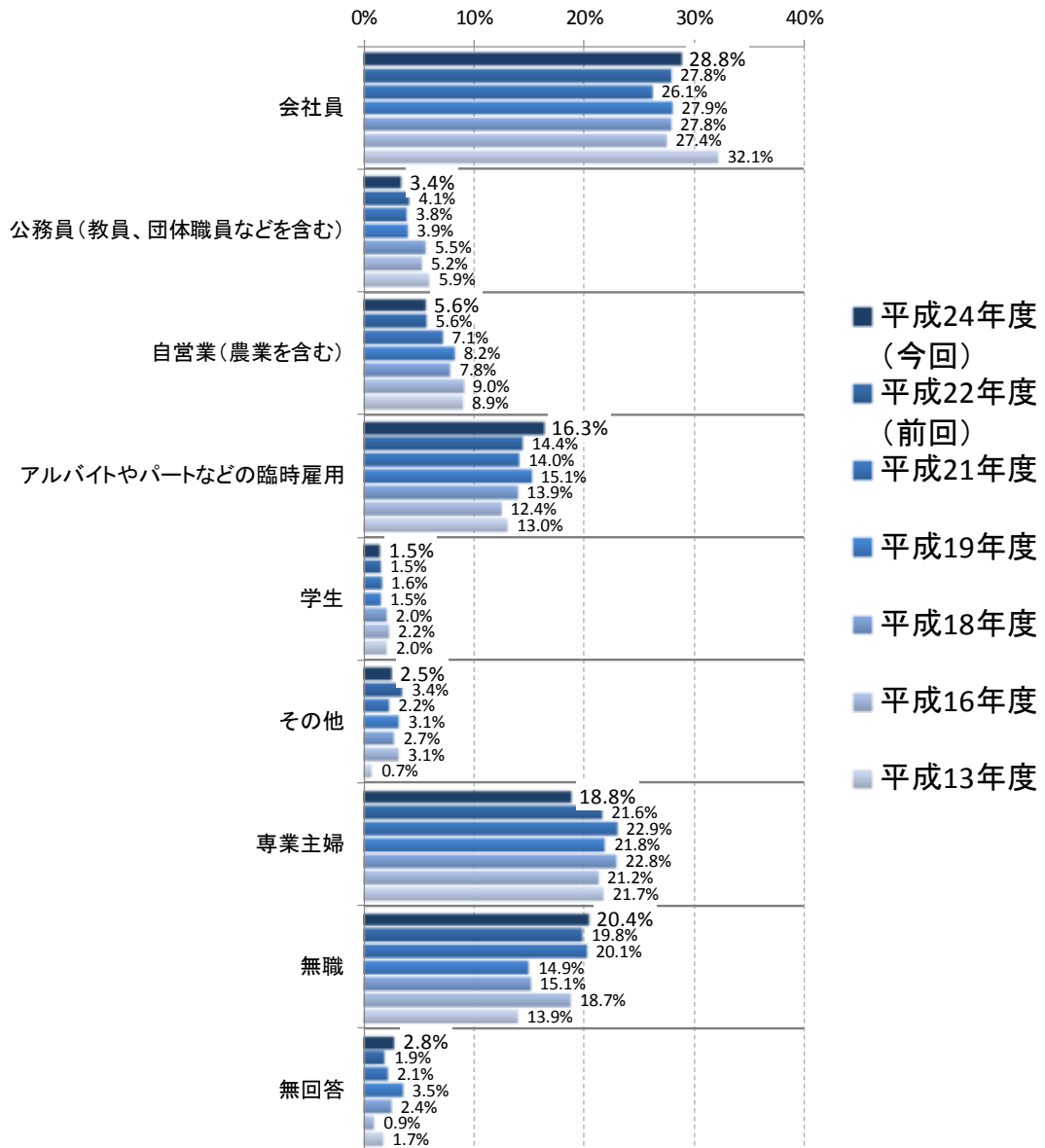
地区(支所管区)別に回答者の居住地区についてみると、“本庁”が24.8%と回答者全体の約1/4を占めています。次いで“常盤平”(18.7%)、“新松戸”(13.1%)となっており、概ね前回調査、前々回調査と同様の傾向を示しています。



## 1-4 就労状況

### (1) 職業

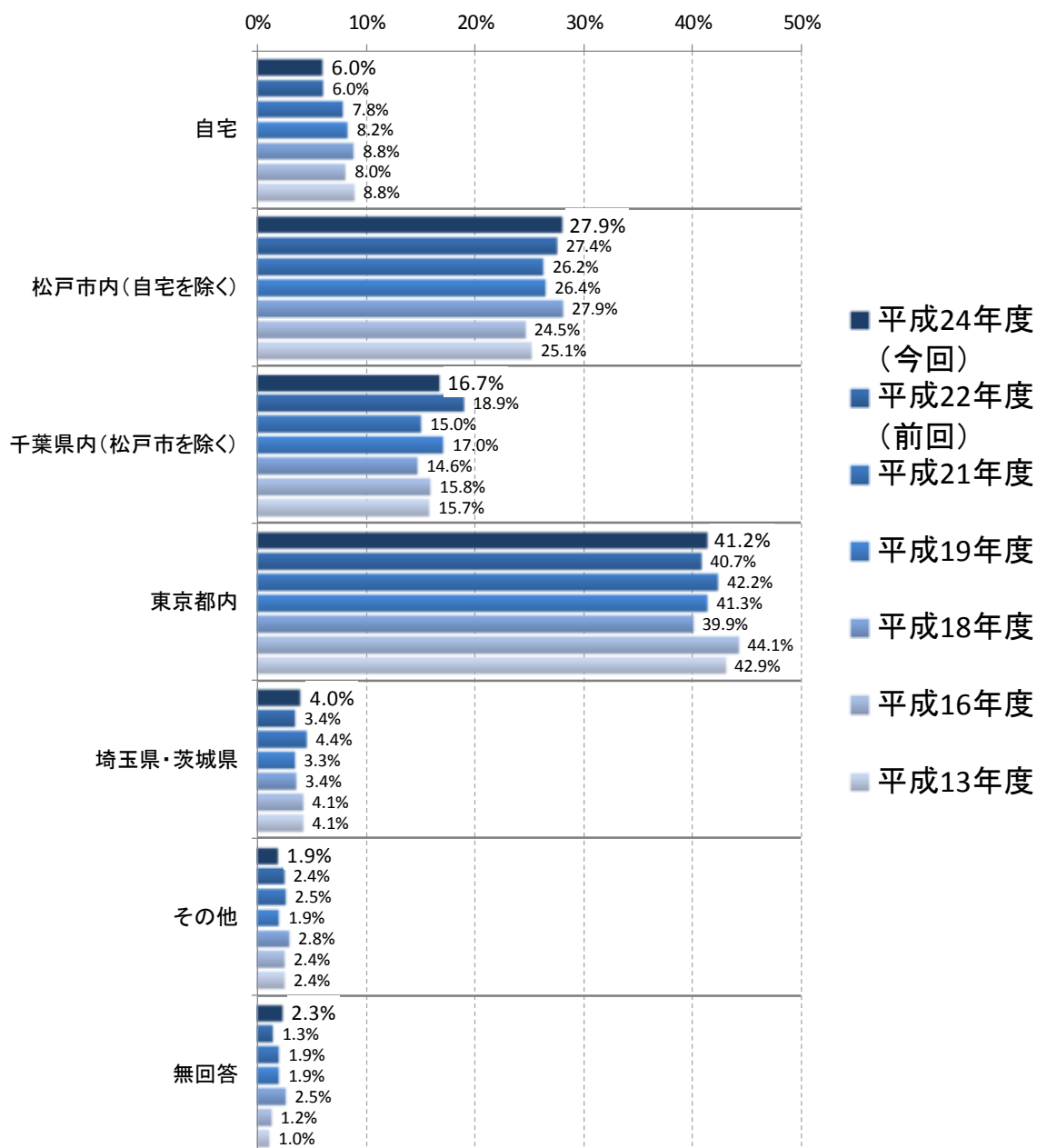
回答者の職業をみると、“会社員”（28.8%）、“専業主婦”（18.8%）、“アルバイトやパートなどの臨時雇用”（16.3%）が多くなっています。また、“無職”（20.4%）となっており、職業の構成はほぼ前回調査と同様となっています。



## (2) 勤務地・通学地

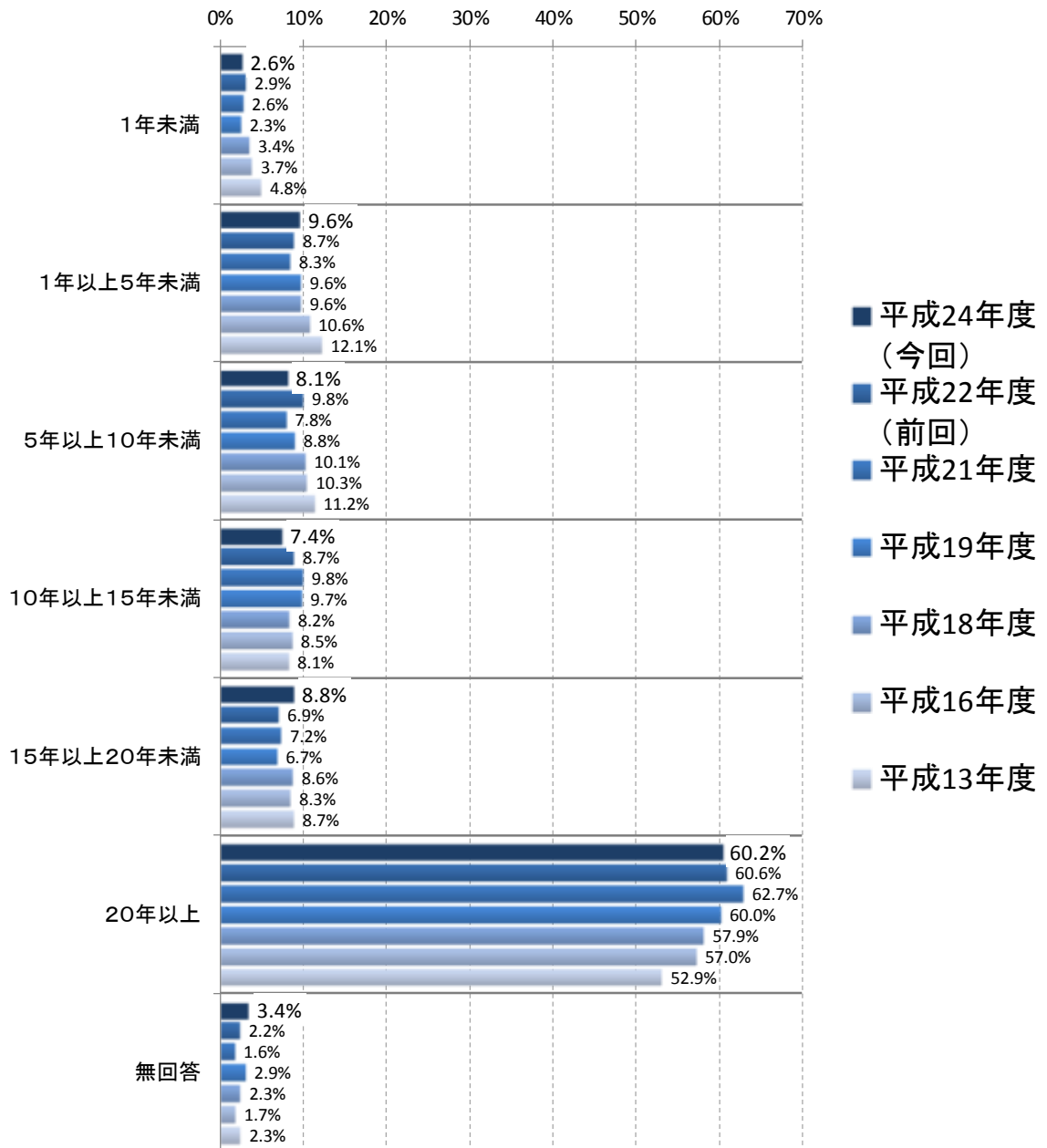
職業に対する回答が“専業主婦”と“無職”だった回答者を除いた 987 人に対して、勤務地・通学地について聞いたところ、前回調査と同様に回答者の約 4 割は“東京都内”(41.2%)としています。次いで“松戸市内(自宅を除く)”が 27.9%となっており、ほぼ前回と同様の傾向を示しています。

前回に比べると、“千葉県内(松戸市を除く)”が 18.9%から 16.7%と回答の割合がやや減少しています。



## 1-5 居住年数

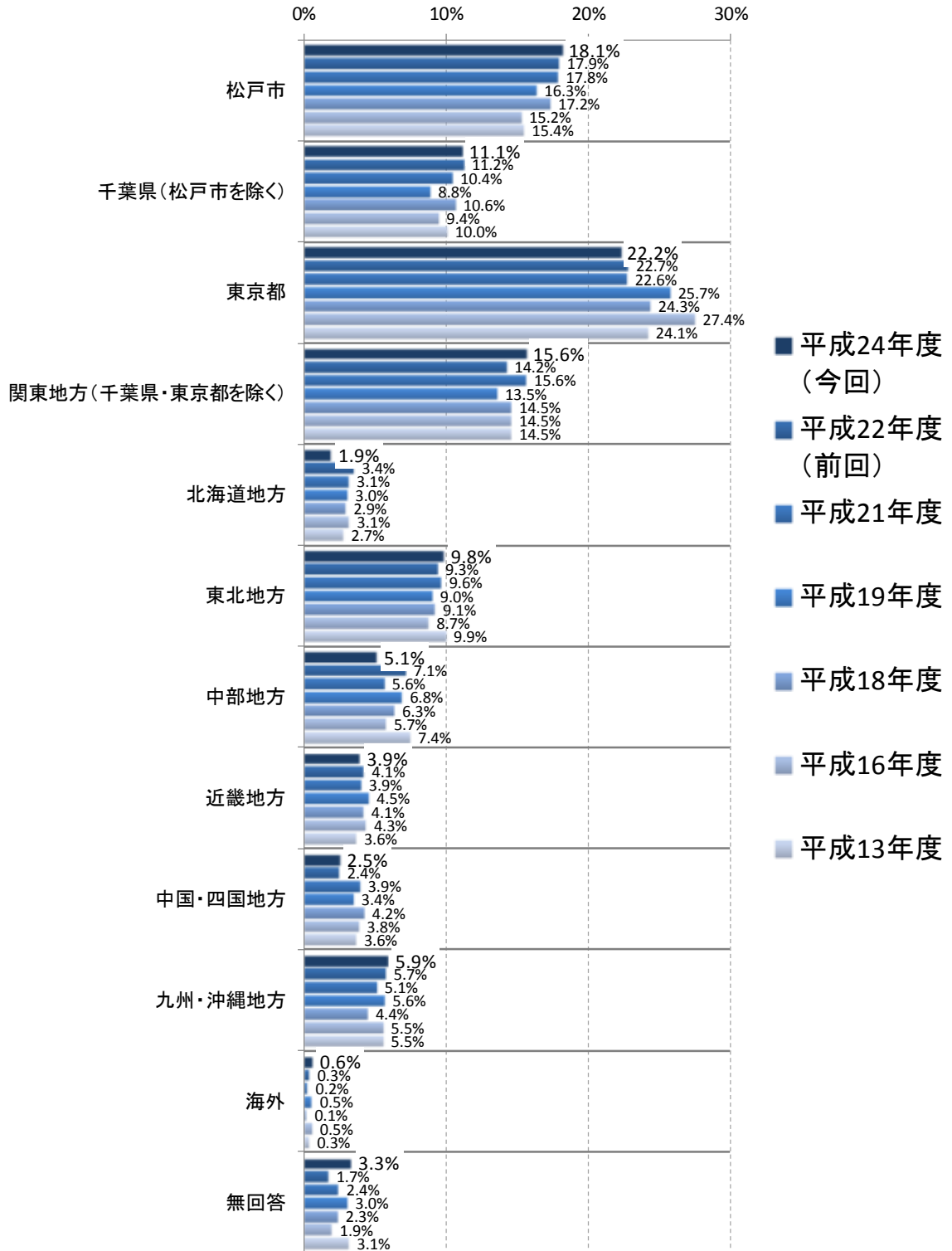
回答者の居住年数は“20年以上”が60.2%で最も多くなっています。前回調査に比べ“15年以上20年未満”が6.9%から8.8%と回答の割合がやや増えています。





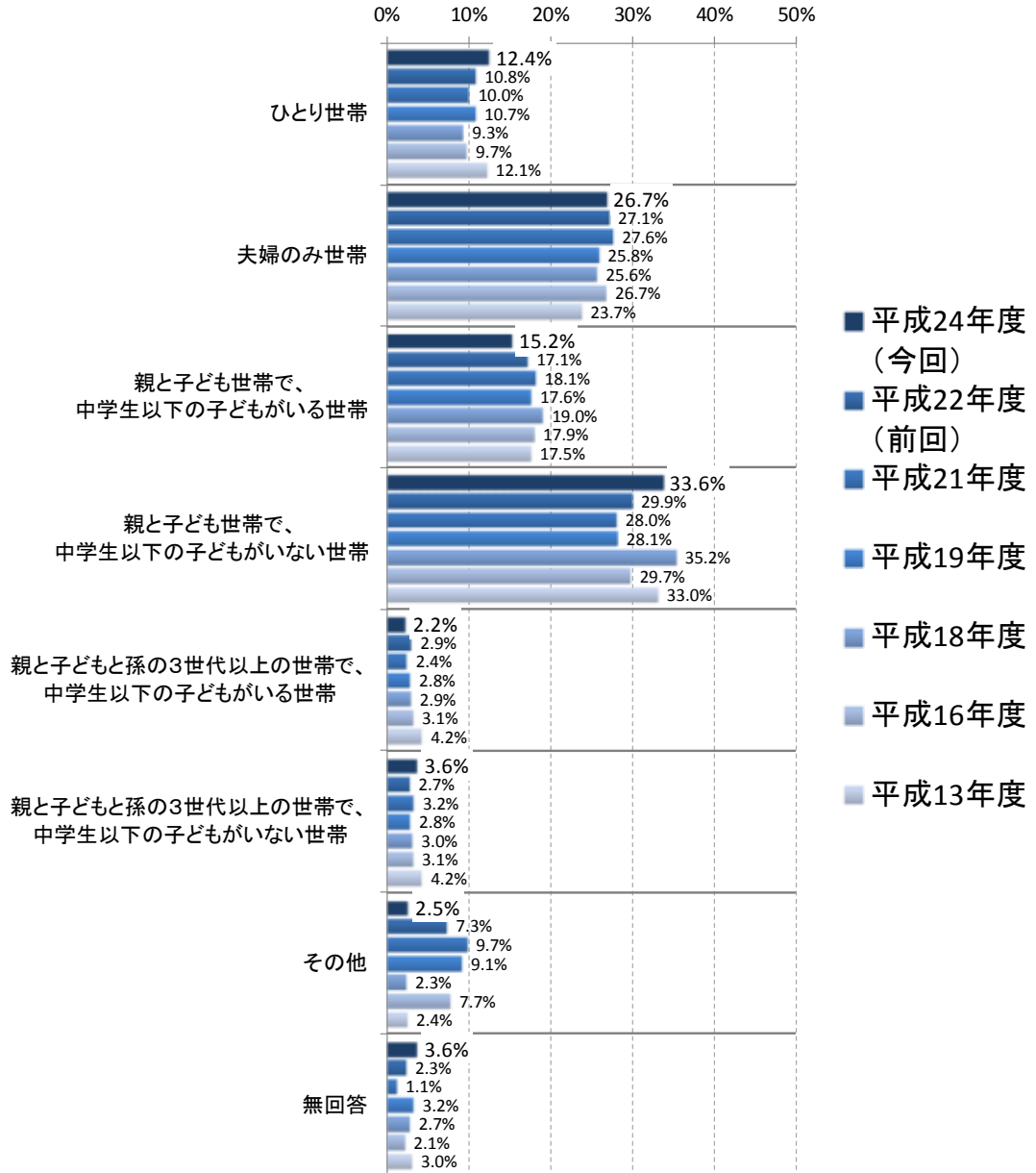
## 1-6 出身地

回答者の出身地は“東京都”が22.2%で最も多く、次いで“松戸市”(18.1%)、“関東地方(千葉県・東京都を除く)”(15.6%)となっています。



## 1-7 家族構成

回答者の家族構成をみると、“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいない世帯”（33.6%）と、“夫婦のみ世帯”（26.7%）が多く、次いで“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯”（15.2%）となっています。“ひとり世帯”は前回調査 10.8%から 12.4%と、やや回答の割合が増えています。



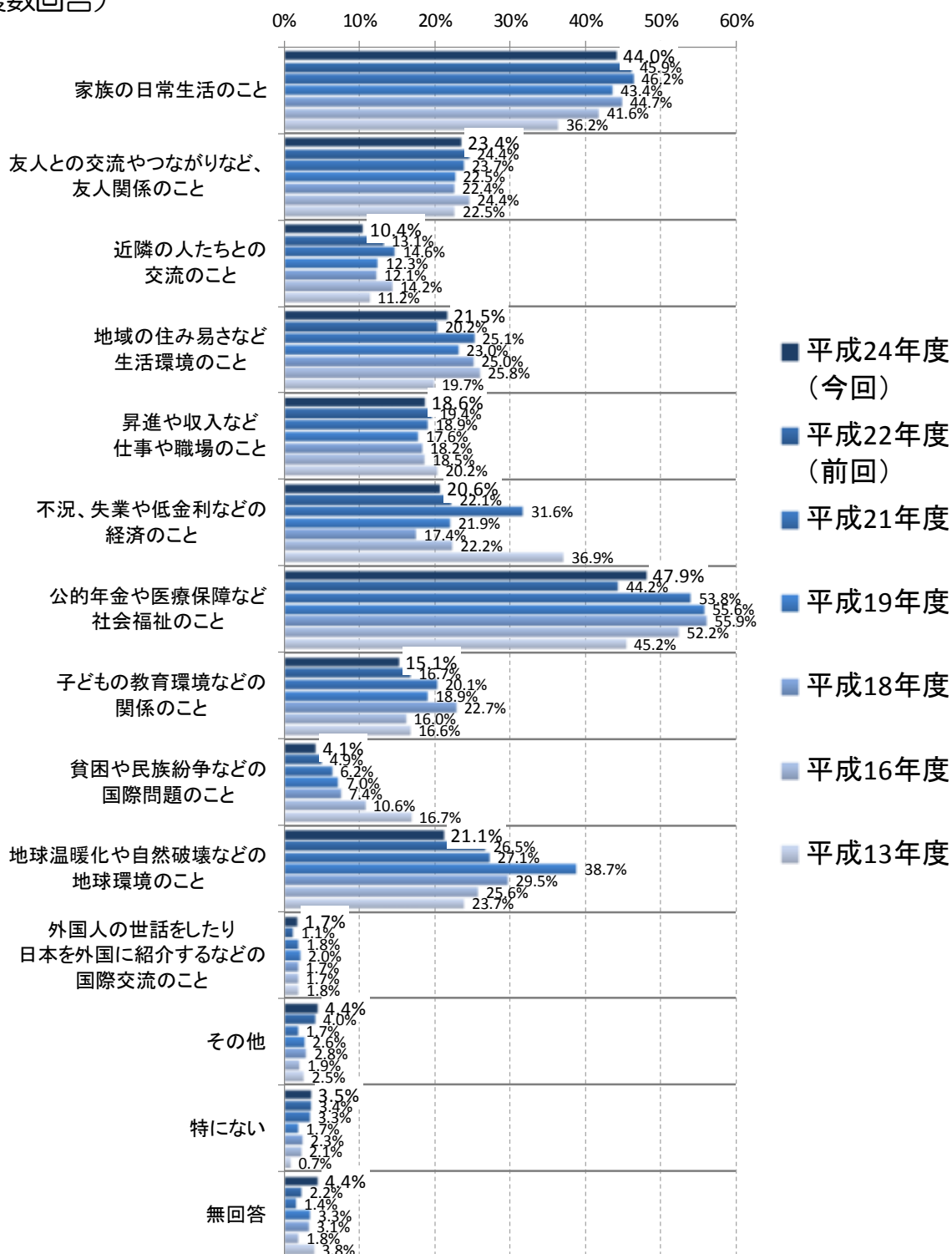
## 2 回答者の特性

### 2-1 興味関心

回答者の興味や関心をみると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”（47.9%）と“家族の日常のこと”（44.0%）が多くなっています。

前回と比べると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”への回答の割合が増え、最も興味や関心の高い項目となっています。

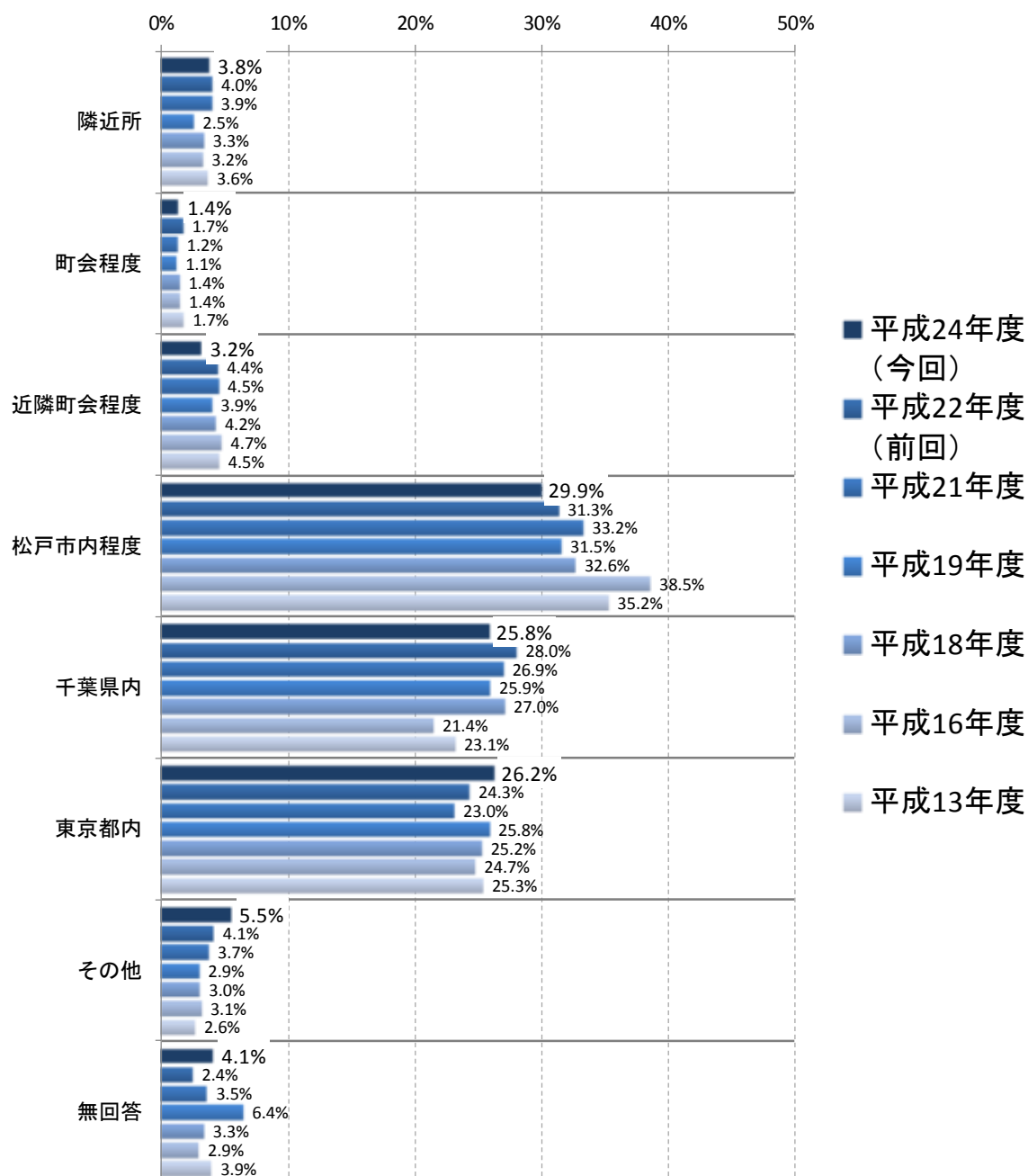
（複数回答）



## 2-2 日常的な行動範囲

日常的な行動範囲は、“松戸市内程度”(29.9%)、“東京都内”(26.2%)が多く、次いで“千葉県内”(25.8%)となっています。

前回調査と比べると、“松戸市内程度”、“千葉県内”への回答の割合がやや減少し、“東京都内”への回答の割合が増加しています。

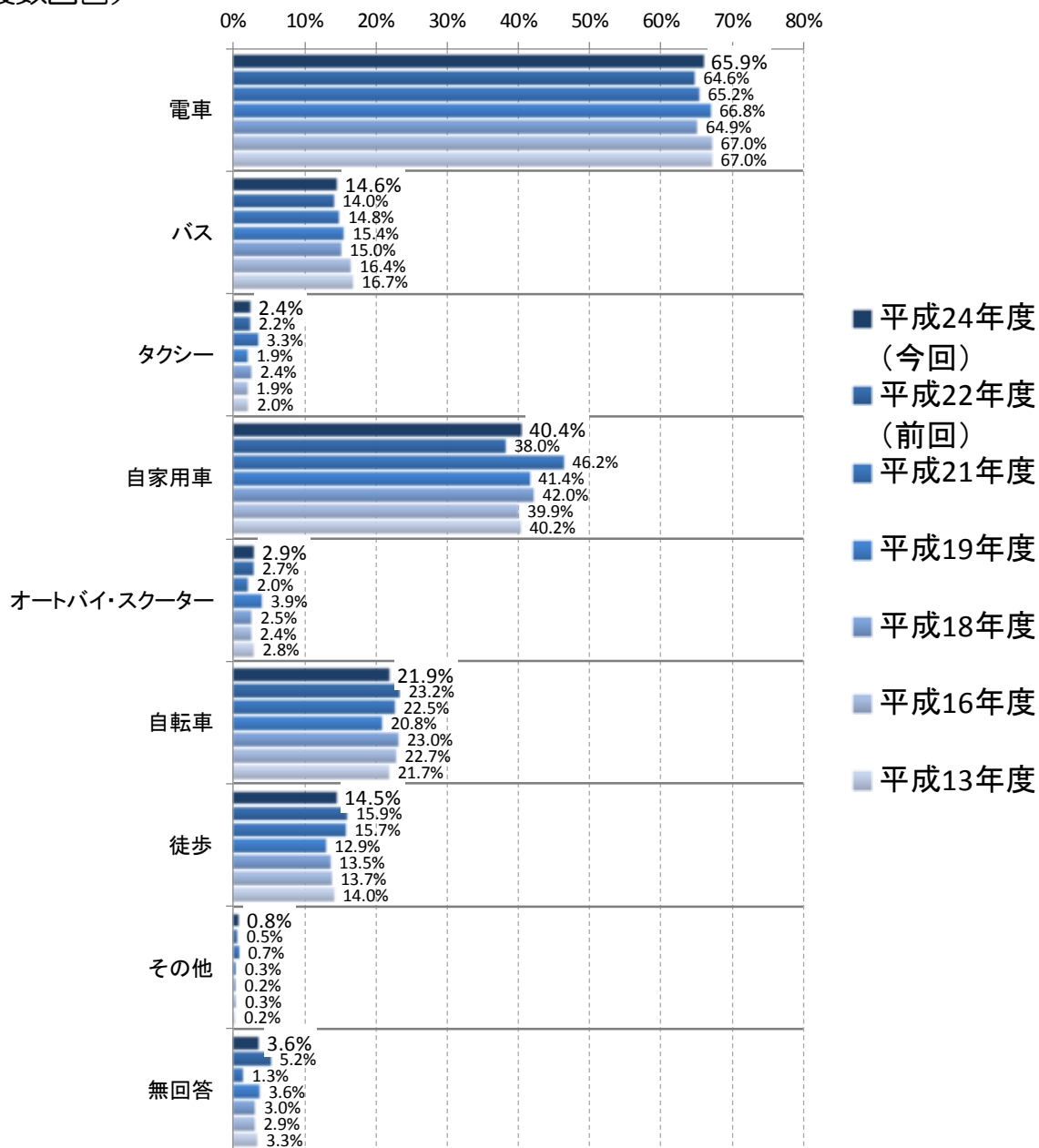


## 2-3 主な交通手段

回答者の主な交通手段は、“電車”（65.9%）が6割以上と最も多くなっています。次いで“自家用車”が40.4%、“自転車”が21.9%となっています。

前回調査に比べると、“電車”、“自家用車”への回答の割合が増加し、“自転車”への回答の割合が減少しています。

（複数回答）

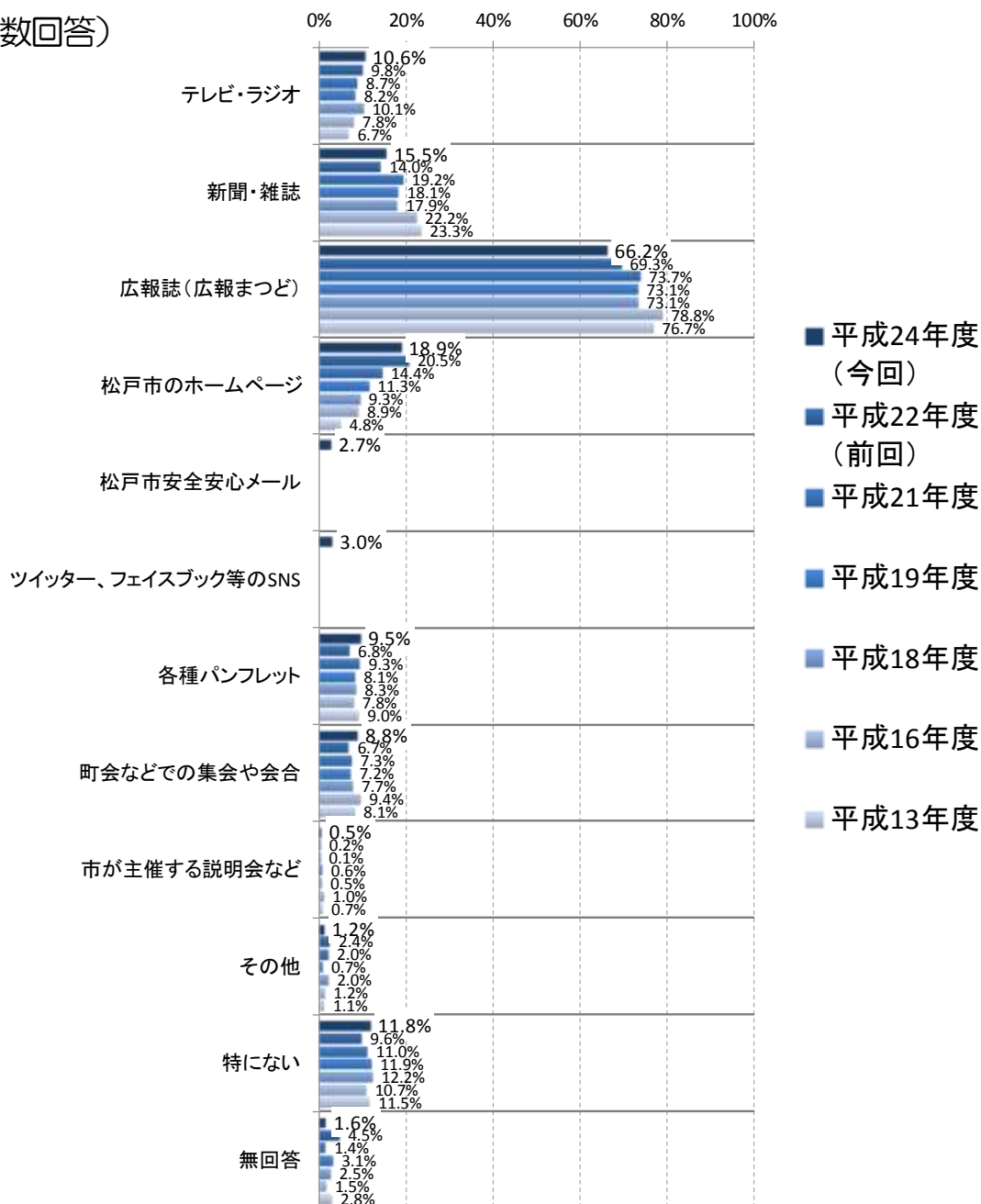


## 2-4 行政情報の入手先

回答者の行政情報の入手先についてみると、“広報誌(広報まつど)”が66.2%で前回調査と同様に最も多くなっています。

“松戸市のホームページ”は回答の割合がやや減少し、今回調査では18.9%となっています。ただ情報の入手先としては“広報誌(広報まつど)”に次いで活用されています。

(複数回答)



## 2-5 行政サービスに対する満足度

行政サービスに対する満足度については、前回同様に“どちらとも言えない”(41.8%)が最も多くなっています。“非常に満足している”、“まあまあ満足している”への回答の割合は前回調査に比べ増加し、“あまり満足していない”への回答の割合は減少しています。

